

令和7年5月21日
関東森林管理局
群馬森林管理署

デジタル技術のフル活用で林業イノベーション
～ぐんまフォレスター連絡会 令和7年度技術交流会の開催について～

3K林業からの脱却を目指し、デジタル技術をフル活用した「これからの林業」について、
国有林野事業で実働するICT機器を搭載した高性能林業機械を題材に技術交流会を開催します。

1. 概要

林業は厳しい地形条件下での人力作業が多く、「きつい・危険・高コスト」の3Kと言われてい
ます。林業の生産性・安全性・収益性の向上を図るためには、デジタル技術の活用が不可欠です。

ぐんまフォレスター連絡会（別紙ご参照）では、令和5年度にドローンや地上3Dレーザスキ
ャナなどのICTを活用した「森林調査」をテーマに技術交流会を開催しました。今回は、「伐っ
て・使って・植えて・育てる」（森林資源の循環サイクル）のうち、「木材生産」（伐って・使うた
めの準備段階）に焦点を当て、国有林野事業の伐採事業現場においてICTハーベスタ^(※)を稼
働させ、その高効率な生産性・収益性と労働安全性を体感することによって、地域の3K林業か
ら脱却する可能性を考察します。

（(※)「ハーベスタ」とは、立木を伐倒・枝払い・玉切りして集積する作業を1台で行う高性能林業機械です。）

2. 開催概要

令和7（2025）年5月28日（水）（小雨決行。荒天時は第1部のみ）

第1部 10:00～11:30 みどり市立厚生会館（群馬県みどり市大間々町桐原81-2）

- ・「デジタル林業の可能性」から地域林業の発展に向けた考察
- ・ICTハーベスタ、木材検知ソフトの概要について

第2部 13:30～15:00 群馬県桐生市黒保根町下田沢字赤面^{あかづら}国有林（別図ご参照）

- ・ICTハーベスタの実働から伐木運集材の効率化・高度化の体感
- ・木材検知ソフトの実地体験

3. 参加予定者

群馬県（行政及び試験研究機関）、独立行政法人（森林整備センター）

群馬県内市町村、森林組合、林業事業体等

（一財）日本森林林業振興会、（一社）日本森林技術協会、群馬県林業技士会

関東森林管理局、群馬県内3森林管理署

4. 主催 群馬県フォレスター等民国連携推進連絡会（ぐんまフォレスター連絡会）

5. 取材申込方法

取材を希望される方は、5月27日（火）までに下記担当までご連絡をお願いいたします。

問合せ先 群馬県フォレスター等民国連携推進連絡会 事務局
（関東森林管理局 群馬森林管理署） 担当者：武越、小山
電話：027-210-1203（群馬森林管理署代表）
e-mail ks_gunma_postmaster@maff.go.jp

デジタル技術のフル活用で

林業イノベーション

ぐんまフォレスター連絡会

令和7年度技術交流会

2025 5/28 水

第1部 10:00～

第2部 13:30～

さあ動きだせ **デジタル林業!**



今回はココに注目💡

【第1部】

みどり市立厚生会館

(みどり市大間々町桐原81-2)

『デジタル林業の可能性』

検討会

【第2部】

桐生市黒保根町

あかづら

下田沢 字 赤面国有林

- ・ICTハーベスタ※の実働
- ・木材検知ソフトの現地体験

※ ハーベスタとは立木を伐倒・枝払い・玉切りして集積する作業を1台で行う高性能林業機械です。

【お問合せ先】

群馬県フォレスター等民団連携推進連絡会

(関東森林管理局 群馬森林管理署)

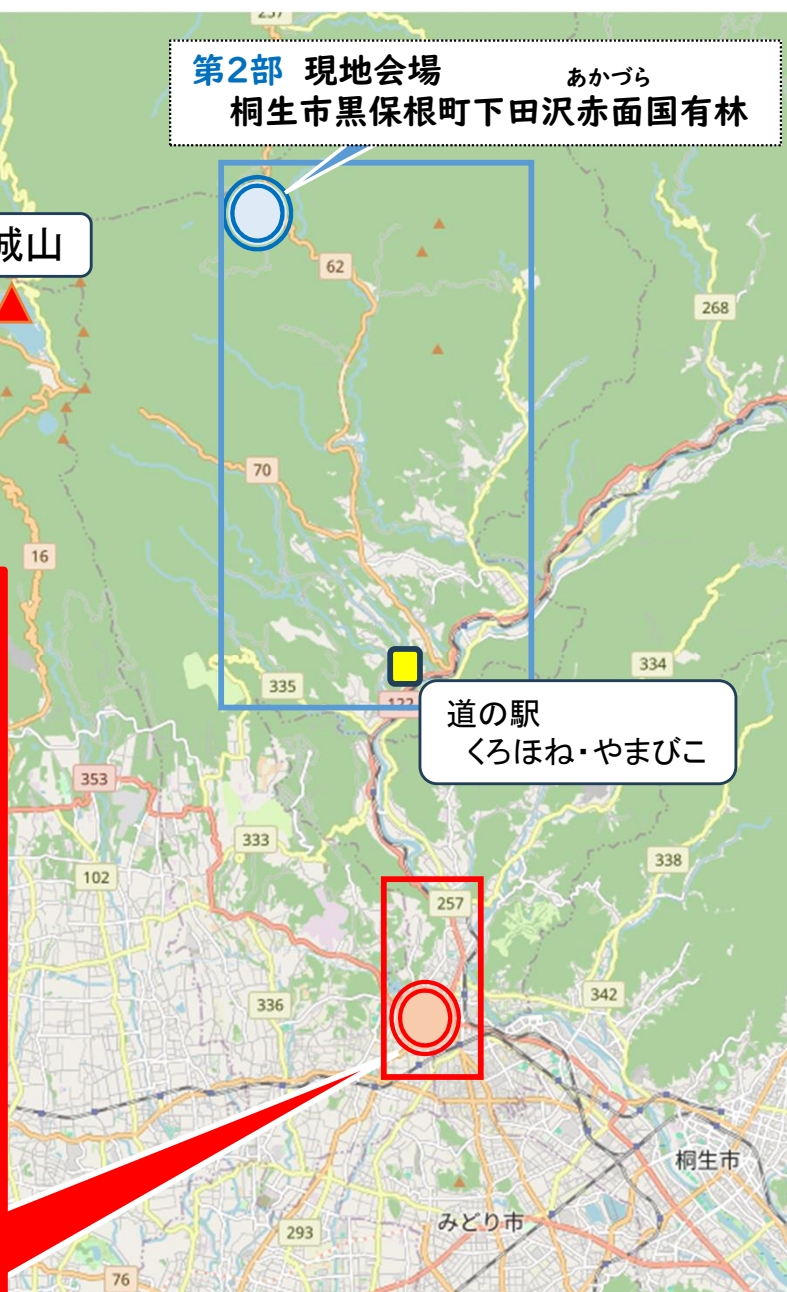
担当者: 武越、小山

ks_gunma_postmaster@maff.go.jp

群馬県フォレスター等民国連携推進連絡会 技術交流会(令和7年5月28日開催)
「デジタル技術のフル活用で林業イノベーション」

会場位置図

約8km先「下田沢」まで
国道120号 このまま真っすぐ



第2部 現地会場
桐生市黒保根町下田沢赤面国有林
あかづら

道の駅
くろほね・やまびこ

【会場までの目安】

第1部会場(みどり市立厚生会館)
～道の駅 くろほね・やまびこ
>> 約9km、車で15分程度

道の駅 くろほね・やまびこ
～第2部会場(赤面国有林)
>> 約14km、車で20分程度

第1部 会場
みどり市立厚生会館
(みどり市大間々町桐原81-2)

第2部 現地会場 案内図

あかづら

桐生市黒保根町下田沢赤面国有林

*カーナビでマップコードを設定される場合は、
こちら「261 553 399」

